

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
栄養免疫学		進士 ひとみ	講義	2	後期
必修・選択	修了要件	選択			
	資格要件				
学習目標	生命を維持するために必要な生体維持機構である免疫と栄養素、栄養状態との関わりは深い。近年、免疫機能を高める食品成分への関心も高まっているので、免疫の基本的な仕組みについて学習し、アレルギーや感染と免疫との関わりを理解するとともに、栄養素や運動などと免疫機構との関連についても考える。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	免疫システム（1）	免疫とは ー 免疫の基本メカニズム			
2	免疫システム（2）	免疫に関わる器官、組織			
3	免疫に関わる細胞	リンパ球			
4	免疫に関わる細胞	単球・マクロファージ、好中球、好酸球、好塩基球			
5	抗体	抗体の構造と機能			
6	液性免疫	抗体による免疫機構			
7	細胞性免疫	傷害性リンパ球による免疫			
8	粘膜免疫システム	粘膜免疫とは ー 粘膜免疫機構			
9	アレルギー性疾患	アレルギー疾患の成立機序、食物アレルギーの成因			
10	免疫と病気	自己免疫疾患、免疫不全症			
11	免疫を高める栄養素	各栄養素と免疫能			
12	栄養と免疫（1）	栄養素の免疫機能への効果、プロバイオティクス			
13	栄養と免疫（2）	低栄養、老化、ストレスと免疫能			
14	運動と免疫	運動と免疫能			
15	最近の知見	最近の知見の紹介			
参 考 書	齋藤紀先 「休み時間の免疫学」 講談社サイエンティフィック 2004 森口覚 編著 「管理栄養士講座 感染と生体防御」 建帛社 2005				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	予習、復習を必ず行うこと。				
評価の方法と時期	授業態度、出席回数、定期試験による。				